常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1210
編集部 1269

キヤプテン Yシヤツ
88
洋品の
ヤマカ
平2 電605

郷土の生んだ五輪代表

古山 白鳥 南部重量挙 大平籠球

四選手招き21日平で壮行会

メルボルンオリンピック大会派遣選手団の決定は去る八日東京お茶の水会館で開かれた日本オリンピック委員会選手選考基準小委員会の最終会議で陸上競技など役員、選手の各競技団体から推せんされた代表が承にんされたが、この会議でバスケット・ボールの代表になつた平市出身大平礼三選手が決定したのを最後に石城地方からは重量挙代表古山征男、白鳥博義、南部良雄の四選手がそろつて出場することになり、メルボルンの空に力一杯活躍することになつた、一方地元側でもそれぞれ後援会を結成して選手を精神的、物質的に援助して世界の檜舞台で頑張つてもらおうとかぎりなく声援をおくつているが二十一日には平市など市内有志が中心となつて午後二時から平一小講堂で盛大な壮行会を行い、全市あげて華かな歓送会一色でぬりつぶすことになつた。

各地區毎に

後援会も次々と誕生

来月オーストラリアのメルボルン五輪大会には百十一人の選手団が出場するが、このなかに石城地方としてはじめての代表をおくり出す平市など出身地元側では日本選手団の一員としてメルボルンの天地に石城スポーツのため万丈の気を吐く四選手に対しそれぞれ後援会などを結成して精神物質的両面の援助をしているが四選手に深くつながりのある平市、市内有志らが一丸となつて盛大な壮行観送会を開き、慰問激励するため現在東京神田、体育館で合宿練習をしている、バスケットボール協会と日本重量挙協会の都合で二十一日に壮行会を行い輝く前途を祝福することになつたもの

大平選手より一足先に決定した重量挙選手のうちバンタム級古山征男選手(一九)=常ばん市湯本笠井平工=は母校へい工高でいち早く後援会を結成して一人百円あての資金を集めたほかさらに募金募集をしているが、さらに地元常ばん市でも後援会を結成して同選手の進学まで心配しようと将来性をもつた後援をしようと計画している。

またフエザー級白鳥博義選手(二三)=勿来市関田町関山明大=の後援会は地元大日本炭砿が中心となつて世界第三位の記録保持の同選手を精神物質両面で応援しようと全市に呼びかけ活発な後援会結成の準備に大童になつている。

さらにバンタム級南部良雄選手(二三)=神奈川県川崎市新日本飛行機KK=は神奈川県所属になつているが、平市生れでさらに学校も平第二高に学んだ関係から現在後援会結成の動きもあるが神奈川県との折合で近く結成するような気運もたかまつている。

またバスケット代表に選ばれた大ひら礼三選手(二二)=たいら市堂ノ前明大=は出場が最終委員会で決定したばかりなので目立つた動きはないが、同選手の出身校たいら一小、同一中、いわ高などで後援会の結成準備が具体化している。

木田さんら合格

常磐の女子野球要員

常磐炭砿女子野球団の採用選手最終決定はこのほど行われ、応募者百七十七名のうち技能、健康、素行など厳選検査の結果次の二十一名が合格した。この合格者は高校十名、中学士一名で来春三月迄はかり採用で四月から本採用となる。

◇木田和子(一五)磐崎北区、磐崎中◇加藤レイ子(一七)湯本八仙区湯本高◇加藤悦子(一七)湯本室海、湯本一中◇渡辺幸子(一五)内郷立野区、内郷一中◇下河辺繁子(一八)内郷宮沢区、内高◇服部京子(一八)湯本通勧区、湯高◇渡辺百合子(一五)内郷北区、内一中◇境田律子(一七)湯本下浅貝、湯二卒◇紺野キン子(一七)磐崎通勧区いわ崎中卒◇吉田キミ子(一五)同、いわ崎中◇中島ワキ子(一七)湯本高◇野口ちえ子(一四)湯本室海、湯本一中◇渡辺幸子(一五)内郷宮沢区、内高◇服部京子(一八)湯本通勧区、湯高◇渡辺百合子(一五)内郷北区、内一中◇境田律子(一七)湯本下浅貝、湯二卒◇紺野キン子(一七)磐崎通勧区いわ崎中卒◇吉田キミ子(一五)同、いわ崎中◇中島ワキ子(一七)内郷社外区、内高◇関口雅美(一五)内郷宮沢区、内二中卒◇川村静江(一八)湯本平区、湯高◇本郷シゲ子(一七)湯本浅貝区、湯高◇高橋喜久子(一四)内郷宮沢区内二中◇山野辺京子(一七)社外、ばん女卒◇高橋貞子(一八)同、太田二高◇佐藤カツ子(一七)同、ばん女◇小野孝子(一七)同、湯高◇鵜沼久子(一五)同、平三中卒。

麦類共進会入賞者表彰

石城開拓農業協同組合ではきよう十六日午後一時から三十一年度麦類増産共進会を開き、大麦の部七名、小麦の部十七名に賞状及び参加賞を贈つた。表彰者次の通り。

▼大麦◇一等北村清（大野）◇二等小泉進（大野）遠藤幸一（三阪）◇三等佐藤勝雄（大野）田辺義一（泉）田辺正（泉）仲野寛（大野）◇参加賞、遠野幸一（三阪）酒井高木（植田）林正一（植田）笹川重巳（泉）佐藤庄蔵（内郷）三戸茂（植田）新妻武、鈴木緒、大川政男、鈴木辰男（植田）

▼小麦◇一等遠藤幸一（三阪）本橋春治（三阪）◇三等新妻武（植田）永山春義（三阪）◇参加賞、永山成則、田中武蔵、佐藤貞衛（三阪）

時津山には安念

大相撲あすに迫る

豪華国技大相もう平場所は愈々あす十七日平競輪場で華々しく開催される。この大相もうには横綱吉葉山をはじめ、雷電賞を授与された郷土出身時津山、技能賞若羽黒など総勢百五十数名の力士が来平文字通り豪華けんらんの国技館大相もうを繰り展げるが、この力士のなかで一番人気があるのは平出身の時津山である。会場の平競輪場は土俵準備もまつたくなり力士を迎えるばかりになつた。一方主催者側ではこの大相もうを広く見てもらおうと平養老園のお年寄り平見章相談所の園児などめぐまれない人達を招待、また当日は市内の小、中学生が社会科の実習として観覧することになつた。当日の幕内力士以上の取組は次の通り。

（取組合始午前十時）

黒田山　鎌錦
鯉の勢　七ツ海
桜国　大柳山
大昇　福ノ里
白龍山　羽根錦
平鹿川　広瀬川
神錦　大瀬川
清恵波　福ノ海

三役

芳野嶽　北ノ洋
安念山　時津山
吉葉山　若羽黒
弓取式　鎌錦

審査員決る

商店サービスコンクール

去る一日から日本商工会議所、平商工会議所主催で「商店サービスコンクール」が行われているが平地区の審査員が次の通り決つた。山崎商工会議所会頭、草野商専務、鯨岡平商工観光課長、坂本商連会長、酒井ツネ（消費者代表）松崎友文（専門家）

磐城市側も應訴

土地の二重契約問題

既報、いわ城市をはじめ土地の所有者を相手どり、地裁平支部に一億余円の損害賠償を請求、民事訴訟を起した平市四丁目常ばん化成会社代表取締役駒木根忠敬氏(四五)の工場敷地の二重売事件につきいわき市は十五日午後二時から市会議室で臨時市会を開き、応訴するかどうかにつき協議した結果、応訴することにきめたが、条件として応訴費用その他一切の費用は市は関係せず関係者において支払うこととし、その手続きその他は総務委員会を中心として構成した十四名の応訴対策特別委員会が当ることを申し合せ、同五時近く閉会した。なお工場敷地の二重売事件についての第一回公判は来月五日午後一時から地裁平支部で開く予定である。

知事杯争奪

労組弁論大会

県労組政協会石城支部浜通り地区労組教宣担当者協議会主催の第三回社事杯争奪弁論大会は来月十一日たいら市労働会館で開かれる。議題は労組運動の発展を論じたもので資格は組合員、その家族である。

審査員には吉崎たいら労政事務所長、教宣担当者協会生田目清氏（前年度総勝）ら五名が当る。

草野地区珠算競技大会開く

草野商友会では二十一日午前九時から草野中講堂で草野商友会を珠算競技会を開き、一等にはたいら市経済委員長賞を贈る

谷口さん寄附

谷口ふく生前の遺志として谷口保子さんは養老園、鴻久会、第一小に各五千円、平消防団、梅力香保育園に各三千円、平消防署に二千円を寄附した。

訂正 本紙掲載中の「新教委は語る」中いわ城市関係の十五日付永山作太郎は永山六郎、十一日付高木長平は高木長年の誤りにつき訂正致します。

天気予報

（今晩）北の風晴時々曇
（明日）北のち東風晴時々曇
（海上）今晩も明日もだいたいおやかですが多少風波も出る

ナイトシヨウ
▼あなたと共に
十時十分から
東映劇場

新装開業 女中募集
もと市の家
割烹旅館 翠月
平市新田町 電332

味覚の秋
牛鍋で一杯
御食事は釜めし…
◇階上各テーブル毎にガスコンロの設備ありたつた十五分で釜めしが出来ます
牛なべ
豚なべ
寄なべ
とりなべ
もつなべ
一五〇円
松茸釜めし…二〇〇円
とり釜めし…二〇〇円
親子釜めし…二〇〇円
有楽
聚楽館隣り 電一七一三

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県知事公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内 電三六一番

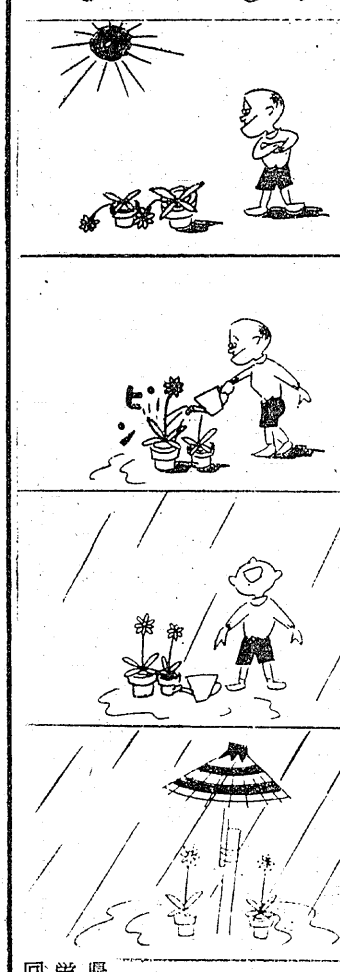
おしらせ
店舗改装のため食堂部は当分休ませて戴きます
お座敷と出前は営業致して居ります
平ぎんざ 酒喜庵
電話一七一

店舗増築落成……
婚礼調度品陳列中
永らく御不便をおかけ致しました
階上陳列室が完成し、皆さまのお出をお待ちしております
家具と漆器
丸ほん
平市三丁目 電118・359

父 藁谷藤市儀十月十六日午前七時三十分急逝いたしました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は来る十月十八日午後一時自宅出棺
昭和三十一年十月十六日
平市鷹匠町六
施主 藁谷茂
外親戚一同

故母 谷口富久大刀自之命
路傍々御会釈下され且つ御鄭重なる御玉ぐし料を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します
早速拝趨の上御礼申上ぐべき処略儀ながら紙上を以て右御礼申上げます
昭和三十一年十月十六日
平市二丁目
施主 谷口保子
外親戚 谷口益雄 一同

ずれてる親父にませてる息子 スイ作



少年オッテナ

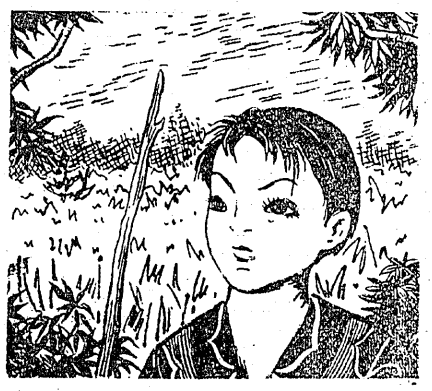
奇怪な彫刻 2

えと文　谷田部風太郎

トリヤはかしこい少年でしたそれにとても弓が上手で、大人たちもかないません。酋長の娘サラの一人息子で酋長はこのトリヤを眼の中に入れても痛くないほどかわいがつていましたがほかの子供たちとはどこか異つていました。

或る日このトリヤは部落から少しはなれた草原で、ほかの少年たちと遊んでいました。いくら弓が上手だといつても、少年たちは狩りに連れて行かれません。せめて狩りの真似や、戦ごつこや角力をとるくらい、天気のよい日にはいつもこの草原であそぶのです。

大人たちはみんな、ここをタプコプと呼んでいました。タプコプとは小さな丸い丘のことです。周辺を林に囲まれたその丘の上には、アイヌの主食であるツレツプが、一面に白い花を咲かせていました。



「おいみんな、矢が何処までとどかやつてみようよ」

レバという少年がいいました「だめだよ。高くあげたら落ちてきてあぶない。それより、誰がいちばん遠くまで行くかやつてみないか」

そういつたのは副酋長の手

シアシャクでした。

「よし、やろう！」

みんなは交るがわる向うの林に向つて矢を射かけましたが届きません。誰の矢も草原のまんなかくらいで落ちてしまうのです。ただ、トリヤとシアシャクだけはまだ一度も矢をつがえません。やがてたまりかねたようにシアシャクが前へ出ると

「下手だなあ、どれどれ、今日こそはトリヤにも負けないぞ」

シアシャクは弓を満月のように引絞りました。トリヤにはいつも敵わないので悔しがつているのですが、シアシャクも弓は達者で、ほかの少年たちとは問題になりません。

矢はみんな自分で作るのですが良い物になるとその先きに熊の骨をつけ、そのまた先きに竹を削つて附けるのです。大人たちはこの竹のくぼみに毒をぬつて熊や鹿をたおすのです。

シアシャクが引絞つた矢をまさに放とうとしたときです。今までだまつて見ていたトリヤが

「待て！」

といつて止めました。

「待て、林の中には人がいる。おまえがやつてはあぶない」

「え、人？」

「たしかに人だ。きつと誰かがオヒヨウの皮でもとりに来ているんだろう——おや、二人かな？」

林の中にチラチラするのはたしかに二つで、白く見えるのは獣物のようです、その白い人形は見えたりかくれたりしながら、だんだんと南の方へ進んで行きました。

「行つてみようよ、ひよつとすると小父さんたち鹿とりにでも行くのかもしれないから……」

レバは先きに立つて、もう五、六間駆けだしていました。

林の中はしんと静まりかえつて山桜やコブシの花がところどころに咲いていました。北海道の山といえば何処へ行つても熊笹が多いものですが、この辺は割合少なくそのかわり丈の高い雑草やかん木の枝が縦横にはつており、歩きずらいのはこの上ありません。けれど山で育つた少年たちは平気なものです。草を分け木の根をとびこえて走る様子は、まるで兎のようでした。

「おやつ、どこへ行つたんだろう——？」

すぐ眼の前は大きな川です。鳥でもないかぎりこの広い川をとびこえることはできません。みんながキヨロキヨロしているとき眼敏く見つけたのはレバでした。

「あつ舟だつ！」

見ると二人の人は岸につないである丸木舟の綱をといて、それに乗りこむところでした。

「あれゝどこの人だろう？」

レバのいうとおり、それは全く見なれない人達でした。二人の男は少年たちが見ているとはしらないらしく、岸を離れた舟をあやつりながら、みるみる向う岸の方へ遠ざかつてしまいました。

「おかしいねえ—ほんとに見たこともない人だよ。どこかの部落の人があそびにでもきたのかな？」

みんながそんなことをいいながら今去つて行つた舟の方を眺めていると、今度はシアシャクが

「あれは何だ！」　続く

60周年記念 売出し

銀座街の金子屋酒店

平市銀座街金子屋酒店では二十日から十日間創業六十周年記念大売出しを行う。現金お買上げの方に全商品一割引（塩、酒類、特価品を除く）、酒類大壜一本を買上げ毎に特製名入れグラス一コを進呈する。

（記事広告）

まつたけ奇談

今は昔一或るところに親孝行な娘が居つた。

親父はなにぶん年をとつてしまつて、毎日床に就いている始末だが、何としたことか、急にキノコが食いたいと云い出したのである。

これを聞いた娘は、それでは—といつて早速松林の中へ入つて行つたが、時季が早いせいか何処をさがしてもキノコの影さえ見当らなかつた。

いち早くそれをかぎつけた男がある。男は娘が今日も行くであろうと思われる松林へ先廻りして待つていると、果して手かごをかかえた娘がやつて来た。男は素早く大木の洞穴に身を隠したが、マツタケの先きだけは出して覗くのを忘れなかつた。

今日も一日中さがしあぐんだ娘は、がつかりして帰途につこうとしたが、ふと、大木の穴からニヨツキリと生えている笠の大きなキノコを見つけて、小躍りするほど喜んだ。

さてさてこれは天の助けである、神様が妾のために授けて呉れたものにちがいあるまいと感謝しながら、いざとろうとして手をかけると、見る見る大きくなり硬くなる一方で、押せども引けども根から離れようとはしない。そのうちに笠の方をきずつけたらしく、白いものが出て来た。こんなキノコははじめてなので、その夜帰つてから母親に話すと、

「それはお前の力が足りないからだろう。白いものが出るのは乳茸かもしれないから、明日はナイフを持つて行つて中途から切りとつて来なさい」

と云われた。

娘は夜の明けるのも待ちどおしく再び出かけて行つたが、キノコは今日もニヨツキリと立つておつた。

しかし驚ろいたことには、母親に云われたとうりにナイフを出して切ろうとすると、刀先きが触るか触らぬうちに、ぺろつと引込んでしまつた。

困りきつた娘はまたもや引返して相談に及んだが、母親の申すには。

「ははーん、そのキノコはお父さんが食べるものではない今度出たらおまえが食べなさいー」

（晩酌与加郎）

東京大相撲　とき 10月17日

歓迎　時津山

秋場所　ところ 平競輪場

旅館 鎌田屋　平市大町　電八三七

旅館 金田　平市白銀町　電六三五

旅館 いこい　平市駅前　電一二三

割烹旅館 末廣　平市田町　電四二一

割烹 越の家　平市二町目　電889

旅館 鶴屋　平市二丁目　電一二三

旅館 扇屋　平市紺屋町　電一六五

割烹旅館 松しま　平市新町　電二三〇

愈々明日に迫る！
児童福祉基金造成
豪華横綱番付
昭和三十一年秋場所
雷電賞受領　時津山
敢闘賞受領　三根山
技能賞受領　若羽黒山
一行百五十余名来る!!
当日のマス席を充分御利用下さい
申込所は平市田町　永野新聞店へ
▽ところ　平競輪場
▽とき　十月十七日
相撲ファンの御要望にこたえ！
前売券大破格　一二〇円（当日二〇〇円）
前売券発売所　大平ヤ店　永野新聞店　塚原運動具店　平運動具店　ヤマカ運動具店
主催　福島民友新聞社
後援　平市　平福祉事務所　平市教委　時津山後援会

東洋酒販株式会社　平市ねぎ町　電一三五九・一九〇七

丸平魚店　平市南町　電三三〇

平市旅館組合　組合長　大村一郎

寿司　小料理　みしま　平市田町　電九一五

割烹 松本楼　平市南町　電113

配分率など決定が

内郷常磐縣が仲介して會談

鉱産税

常ばん炭砿が企業の合理化という名目で内郷市岡砿住吉坑から出炭していた石炭を、昨年九月から常ばん市湯本五坑から出炭することになつたため、いままで年間約一千万円の鉱産税を徴収していた内郷市に対し、常ばん市がうちの方から出る石炭は常ばん市で課税するのが当り前でないかとその課税を要求したことからもめ出した鉱産税をめぐる問題は、再三の交渉もラチが明かず暗礁に乗り上げてしまつたが、仲介役を買つて出た県側が仲に入つてきよう十六日井沢地方課長が来平、石城財務事務所で内郷市から沼田市長、常ばん市側から矢吹市長の三者会談で案分率などを最終的に決めることになつた。

赤字財政に悩む内郷市では、昨年九月常ばん炭砿が炭価などの面から住吉本坑で採掘した石炭を常ばん市岡湯本五坑から出炭することになつたため、いままで内郷市の炭こう鉱産税の約三分の一を占める約三百万円を常ばん市から俺の方にも幾らか寄せといわれたことから、激しい対立を見せたまま数回交渉を続けていた、このため県でも仲介の労をとつて円く納めようと話合つたが結論が出ずにのびのびになつたもので、その早期解決が急がれていたが、きよう十三日午後、石城財務所長室で開かれた話合で両市とも歩みより解決の運びになつたもの。

模範地區を表彰

明るい郷土建設運動

蚊とはえのいない明るい郷土建設運動は各地区ごとで活発に実施されているが、たいら保健所では二十二日午前十時から同所会議室に関係者を集めて同運動模範地区の表彰地区審査会を開くことになつた。

この表彰地区で現在候補地として上つているのは貝羽化学工場、常ばん炭こういわ崎こう、いわ城市保健委員会であるが、このほか三カ所を含めた六カ所から四カ所を選定することになつている。

この模範地区の対象は市町村及び部落を単位、工場、事業場を単位、酪農地帯を単位、学校を単位としたものである。また審査は人口、戸数、面積、事業成果、企画と運営、民衆組織の運営、今後の計画などを基準して決めるもの。

山間部はひどい

鈴木縣議ら冷害視察

七月ごろまでは昨年をしのぐ農作況込となつたが、このため出穂期に入つた山間高地は冷害をまともに受けてことに三和村小白井部落などは収穂皆無とさえ云われ二十八年当時を思わせる凶作となつたが、この冷害はさらに九月から今月にかけてくい年を四度も下廻る温度のためくい担地も大事な結穂期に一部稲作が青立ちとなり、石城地方三十一年度米はくい年作を一割五分程度の減収になるのではないかと予想されているが地元、選出鈴木喜政県議らは十八日とくに冷害のひどい三和、川前、田人村村などの冷害地視察を行い、県に対し冷害対策を行うことになつた

職安も労務斡旋乗出す

三和の冷害策

冷害で水稲のほとんどが痛めつけられ、収穫皆無の三和村では役場に「冷害対策本部」を設け、本部長に佐藤村長を推して冷害救護対策に乗り出したが、石城市町村協議会（会長藤橋久太郎氏）では、いちはやく橋本事務局長を現地に派遣して冷害地をつぶさに調査したが、山間部の水稲ほとんどが青立ち、村全体で六十町歩が収穫皆無、百五十町歩が七割減、二百町歩が五割減で二千六百五十石にのぼる減収という悲惨な実情を確にした。

同協議会は正式決定をまつて農林道や温水溜池、農改事業で村民救済を関係当局に陳情することになつた。一方、平職安でも秋冬季農業季節労務者の県外あつせんを優先的に行う方針であると対策本部に連絡するなど石城地方をあげて「三和村を救え」の運動を行うことになつた。

県道の改修

平市で陳情へ

県道平ー小野新町線改良工事の促進並に同路線平市胡摩沢地内舗装の早期完成を期すためきよう十六日同市渡部土木課長などが県に赴き陳情した

この路線は再三の地元民からの要請であるもので降雨の際には冠水するうえ交通にも支障を期している。また同地内道路は一日千五百台というバストラックなどが通行することから胡摩沢地内千五百メートルを恒久的コンクリート舗装にするというもので早期完成が待たれている。

平電話局 平電報局、電話局の慰安会では第七回電信電話記念日の行事として二十一日正午と午後五時の二回に亘り市公会堂で小唄勝太郎など芸人を招いて職員家族慰安会を開く。

労災病院で温泉療法を計画

国立福島労災病院（内郷市綴町）に炭砿内からわき出る草温湯を引湯して温泉療法設備もつくることになり計画を呼んでいる。同病院は一昨年着工し、一部完成して昨年三月から診療を始めているが、さらに東病とう、物療とう手術病とうを目下戸田組仙台支店の手で来春二月完成予定で工事を急いでいる。これは三階建鉄筋コンクリートでエレベーターつきの立派なもの、完成すれば同病院のベットは三百床になる。

温床療法は東北に多いけい肺患者のため特別施設として計画されており、近くボーリングを下すことになつている。

邦楽と舞踊

勉強会盛会に終る

平市芸妓組合の邦楽と舞踊第一回勉強会は十四日新装なつた台会堂日本間に芸達者なきれいどころが総出演して眼やかな舞台を被露した。この日会場には約八百名の観衆がつめかけ、舞踊指導花柳寿代蔵、清元指導清元松之助長唄指導杵屋十茂代、鳴物指導望月左三郎小唄指導鳥本清など各師匠による長唄鶴三番そう、清元卯の花、小唄いくら口説いても、長唄連獅子など数十番を舞台一ぱいに唄い踊りまくつて盛会裡に終了した（写真は清元清海波）

新教委は語る

健全なる教育を

田子サヨ

このたび突然教育委員に推選され何かとまどつている次第です、福島二部を卒業後二十二年間に亘つて教員生活をして参りましたが、教育委員は初めてのことですので一言では申上げ得ないものがありますが、政党や政治に支配されない教育でありたいと思つております、我田に水引く的な協力でなく市内全般を公平に学校施設などに力をつくしたいと思います

教科書なども父兄の負担を考え出来ることなら妹弟も使用出来るようにしたい、この点教科書委員の制度を強化するよう努力します

またPTAと語る会を月に一度は持つて役員ばかりでなく一般の父兄とも学校関係の総べてについて語り合いたいと思います

学問の向上はもちろんですが、はん面情操教育を強化し新聞の社会面をにぎわしているような青少年の悪を追放、学校施設について状況に応じ善処してゆきたい

一言にして申上げれば健全な教育をもつて国家再建の力としたいと念願しております。

問題の映画遂に公開！

日蝕の夏

結婚の青年石原慎太郎がごうごうたる社会の批難に応へて銀幕より世に問う石原文学の真髄！

（成人向指定映画）

石原慎太郎 司 森雅子 岩山ヒヅ子 三宅邦子 高橋三千子 平田聖彦 山村聡

文部省選定 新らしい米つくり

兄妹愛を描く心温まる清純大作！ 文部省選定 他各団体推薦

夜あけ朝あけ

乙羽信子 他 劇団民芸 宇野重吉 総出演

17日より 東宝 23日まで 劇

家具のあるが 平銀座店電三三 千四丁目店

豪華巨篇 夕日と拳銃 封切記念懸賞クイズ発表

（夕日と拳銃）封切記念懸賞クイズ応募致しましたところ多数の皆様から投稿下され厚く御礼申上げます総数八百十二通中正解者四十八通で昨日東映ステージに於て新聞社立合のもと抽せんの結果下記の通り決定いたしました。当せん者の方にはそれぞれ御通知申上げますが何卒同書状を持参の上賞品を御受取りに御来館下さいますようお願い申上げます

館主敬白

正解原文

動乱前夜のアジャを舞台に一世の風雲児伊達鱗之介が夢と恋と熱情の赴くまゝ一丁の拳銃と漂泊の鐙に身をまかせ血と黄塵吹き荒ぶ満もうの大旷野を嵐を呼んで疾駆する一大巨篇でございます

なお同時上映は時代劇愛好家はもとより少年ファンにまで爆発的人気を持つている東映名物黄門シリーズ水戸黄門漫遊記の最新作10本記念の決定版鳴門の妖鬼で十日より上映致します何卒御期待下さい

一等 一名（千円） 小川町西小川 石井利子
二等 二名（五百円） 平市二丁目 鈴木トキ子
〃 八幡小路 橋本勝
平市仲間町 松崎弘子
〃 古鍛冶町 渡辺ヒロ子
三等 五名 〃 十五丁目 小橋イユ子
〃 谷川瀬 利夫
小川町西小川 石井長子

四等 三十名様
渡辺昌市 内郷市 阿部つね子
鯨岡力蔵 内郷 好間 若松ミツ子
猪狩ミヨ子 高橋ミサ子 小川町 小川町 小川町 西下 小川 小倉 四町 志賀和子 小松ミツ子 小松 好間 広子 夫子
鈴木敏子 渡辺直子
猪狩とみ子 松井悦子 石田幸雄 伊藤 岡田幸男 喜安
永山洋服店 吉田トシ子 小松彦一郎 小山村 鈴木 喜伯 幡潤子
梅本マツ子 丸山孝 猪野狩重令子 菅野信子 小川町 西 小川 同 愛谷
安斎勝学 内藤 生田目朝子 吉田多美子 石井 昇

神戸牛 伊勢松坂牛 すき焼

（御一人前 200円）

郷土の誇り 白馬の雪 灘の銘酒 桜正宗

居酒屋まるさ

解説＝新東宝の熱血篇「世紀の勝敗」は、時代劇の才匠並木鏡太郎監督が、久々に現代劇にメガフォンを執る野心作で、今や全世界に柔道熱が拡がりつつある時、全日本柔道選手権をめぐり、最有力候補の二人の男性が美貌の女性に栄誉と命を賭けて激争する凄絶の決斗を迫真的なタッチで描いた男性映画の決定版。伍堂徹二の原作を内田弘三が脚本化し、津田勝二がプロデュースするもので、撮影＝平野好美、照明＝石森浩、音楽＝鈴木静一の精鋭スタッフが参集協力している。

配役は、選手権者白井にスター街道を驀進する宇津井健、彼に対抗する神谷に好漢沼田曜一、その間に立つて女の激情をぶつける春子に池内淳子、更に江畑じゅん子、丹波哲郎、杉山弘太郎、江見渉、城実穂と新東宝の看板陣が競演する他、小倉繁、真山くみ子、三原純、若月卿夫などの熟練バイプレイヤーが顔を揃える豪華版となつている。凄じい迫力と熱血の青春怒とう篇として新東宝が贈る柔道映画の圧倒的決定版である。

▽同時上映「ほれるな弥ン八」

▽十七日から二十三日まで

世界館

（一曜田沼と健井津宇と勝敗の世紀）

戀と覇權をかけて
桑道映画〝世紀の勝敗〟

物語＝明邦大学の白井光彦と南敎大学の神谷健次は、学生柔道界の龍虎と謳われ、全日本選手権大会を控えて既に必死激斗の宿命を荷つていた。恵まれた家庭を持つ健次に較べ、貧しい光彦は下宿の娘由美子の温かい励ましの中で学業、練習の暇にアルバイトをして生活の資金を得ていたが、彼の勤める深川木場の古沢万造、通称「丸福」の道場には、奇しくも健次が柔道を教えに来ていた。健次は古沢の娘春子に想を寄せていたのだ。

或夜、土地の不良に襲われた春子は光彦に救われ、その日以来彼女の胸には光彦の男々しい面影が宿るようになつた。そして、春子は健次の強引な求婚を拒けたが、それが光彦の為だと知ると健次の眼は、憎悪に燃えて光彦を追い始めるのであつた。廻河に浮ぶ筏の上で不意に光彦は健次に襲われた。

「俺に何の恨みがあるんだ！」「なにもかも気に喰わねえんだ！」

死力を尽す　二人の激斗は何時果てるともなかつた。この事があつて、光彦は「丸福」をくびになつてしまつた。古沢、神谷の両親達は、躍起になつて健次と春子の縁組みを進めていたが、春子の恋は悲しみと共に一層烈しく燃え上つていた。そして、愈々大会が明日という日…以前、春子を襲つた不良と健次の共謀により、偽電話で呼び出された光彦は殴打きにされた挙句、出場できないように檻禁されてしまつた。

試合当日　会場関係者は光彦が現われないので大騒ぎとなつた刻々と熱斗は進んでゆく。その頃死物狂いで体中の細を振りほどいた光彦は、全身染血にまみれながらも、危く試合場に駈けつけることが出来た。相撲つべき覇者達は次から次へと勝ちすすみ、遂に最後の選手権争奪戦は、光彦と健次の試合となつた。風を呼び、雲を起して、驟雨の中に対峙した二人は全身の技と力を顯げて、必死の攻防を展開するのであつた。そして熱戦数合、判定勝を示す、荒船十段の手はさん然と光彦に上つたのである。

喜びに　溢れる光彦のところへ由美子が駈けつけ、友人の戸部は春子に由美子が自分の恋人だと紹介すると同時に、由美子には春子が光彦の恋人だと紹介した。しかしその夜行われた祝賀会には由美子は出席しなかつた由美子に対しては妹の如き親愛感を抱いていた光彦の情熱はその夜の帰り途で激しく春子の肩を抱いた。

スタッフ

製作……津田勝二
原作……伍堂徹二
脚本……内田弘三
監督……並木鏡太郎
撮影……平野好美
照明……石森浩
音楽……鈴木静一

キャスト

白井光彦……宇津井健
神谷健次……沼田曜一
古沢春子……池内淳子
望月由美子……江畑じゅん子
戸部……杉山弘太郎
山本……丹波哲郎
フツクの鉄……江見渉

今晩の映画

▽世界館　十六日マデ
七、〇〇　金語楼の留社長
八、四五　不知火奉行

▽民劇　十六日マデ
七、〇〇　美わしき母
八、三五　道

▽東映劇場　十六日マデ
六、一〇　鳴門の妖鬼
八、四〇　夕日と拳銃

▽ひかり座　二十二日マデ
六、三〇　街中の拳銃に狙われる男
八、一〇　殺意の瞬間

▽聚楽館　廿二日マデ
六、四〇　ニューヨークの休日
八、三〇　明日泣く

▽平館　十六日マデ
六、三〇　秋場所大相もう前
七、〇〇　ニコヨン物語
八、四〇　君は花の如く

今晩のラジオ

NHK（第一）

六、〇〇　シンブン
六、三〇　七つの瞬い
六、四〇　スポーツだより
七、〇〇　録音ニュース
七、三〇　話の泉
八、〇〇　素人即席演芸会
八、三〇　民謡を訪ねて
八、五〇　相ぼう道中
九、四〇　時の動き
一〇、〇〇　音楽の窓

ラジオ福島

六、〇〇　トニーの童話
六、三〇　どくろ銭
六、四〇　駿馬てんぐ
六、五〇　音楽の小箱
七、〇〇　人情夜話
七、三〇　お笑い街頭録音
七、四〇　日立劇場
八、〇〇　バンビタンアワー
八、三〇　浪曲
九、〇〇　夢のステージ
九、三〇　名作アルバム
一〇、〇〇　夜の希望音楽会
一〇、三〇　時事解説

職安だより

十月六日現在

（男子）◇季節農夫多数、静岡神奈川、栃木（一八才ー五〇才まで、住込日収三〇〇円）◇水産加工夫多数、磐城市（一八才ー四五才まで、住込月収四〇〇〇円以上）◇建築技術者一名、平市（四〇才ー六〇才まで、通勤月収一五、〇〇〇円以上）◇店員多数、平市久之浜、日立市（一六才から二〇才まで、住込一、五〇〇円）◇建具工三名、常ばん市（二〇才から五〇才まで、通勤日収四〇〇ー五五〇円、経験三年以上）◇製材工一名、平市（二五才ー四〇才まで通勤日収三五〇円、経験五年）◇鋳物工二名、四倉町（一六才ー一九才まで、通勤日収一〇〇ー一五〇円）◇製缶工一名、平市（二五才ー三〇才まで、通勤日収三五〇ー四〇〇円）◇採炭夫多数、宮城県、内郷市（二〇才ー四五才まで住込日収四〇〇円以上）◇土工多数、小川町、四倉町、新潟県（一八才ー四五才まで、住込日収三五〇ー四五才まで、住込月収三、五〇〇円）◇看護婦多数、四倉町（一八才ー二〇才まで、住込月収三、〇〇〇円、要免許）◇店員多数、平市、常ばん市（住込月収一、五〇〇ー二〇〇〇円）◇洗濯工一名常ばん市（一八才ー二〇才まで、通勤三、〇〇〇円）◇土産品店員二名、静岡県伊東市（一八才ー二〇才まで、住込月収三、〇〇〇円

（女子）◇季節農業労務多数、静岡県、神奈川県（一八才ー三五才まで、住込日収二八〇円）◇水産加工夫多数、いわ城市（一八才ー四〇〇円、新潟県については五〇〇ー六〇〇円）

火災共済に弘報車　中小企業振興運動県商工労働組合では年末融資と火災共済七十億円達成のため次の日程で広報車の巡回を実施する。◇二十六日＝常ばん市◇二十七日＝植田町、勿来市◇二十八日＝内郷市、平市◇二十九日＝四倉町。

◇ウイスキー……￥40
◇ハイボール……￥60
◇日本酒（2級お通し付）￥80
◇ビール……￥180
◇コーヒー……￥50

平市一丁目
紫苑
シエン
TEL1406